広島郷心会
ひろば
第96号　2021年4月度
発行 広島郷心会事務局　発行日 2021年4月1日
〒730-0011
広島市中区基町5-44広島商工会議所ビル内
電話(082)511-0150　FAX(082)211-0105
https://www.kyoshinkai.jp/
Emai:hiroshimakyo@mazda.co.jp
郷心会 KYOSHIN KAI

令和3年度(4月1日～令和4年3月31日)広島郷心会活動スタートにあたり

広島郷心会事務局

●はじめに

平素は、郷心会活動にご支援、ご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

令和3年度の郷心会活動がスタートしました。

新型コロナウイルスの収束が見通せず、ビジネスへ深刻な影響を受けておられる会員企業様もおられます。
厳しい状況下にありながら、昨年、広島郷心会は創立45周年を迎えることができました。約半世紀にわたって広島郷心会が存続できましたのは、会員企業様の絶え間ないご支援の賜物であり、重ねて心より御礼申し上げます。

一方で、昨年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、計画しておりましたイベントを中止もしくは規模を縮小して実施しました。

会員様同士のご交流の場を十分にご提供できず、大変残念な気持ちと共に、永年の御恩に対して、少しでもお役に立つ活動は何ができるのか、あれこれ思いを馳せ、ITを活用した会員企業様のビジネス情報、新製品情報、サービス取り組み等の情報を拡くお届けし、ビジネスの一助にしていただくことに至りました。

過去、取り組んだことのない新規の活動ですので、まだまだ不十分なところもございますが、今後、皆様にご活用いただけるように、さらに改善して参ります。

今年度も、マツダ車をはじめとする地元製品の販売拡大を通じて、より一層の地域経済の発展に貢献して参る所存です。何卒、引き続いてご支援、ご協力の程よろしくお願いいたします。

広島郷心会
創立45周年記念

コスモスポーツモデルカーお届け

昨年、1月にマツダ㈱は創立100周年を迎えました。この100年の歴史の1ページを飾る重大な出来事として、ロータリーエンジンの量産と広島郷心会の創立があります。

1960年、マツダ㈱(当時東洋工業㈱)は、乗用車市場に本格的に進出を図るべく、革新的なエンジンのロータリーエンジンの量産とそのエンジンを搭載した乗用車を開発することを目指しました。

1967年、苦難の末、ロータリーエンジンの量産に成功し、そのエンジンを搭載した第1号車がコスモスポーツでした。
世界の自動車メーカーの中で唯一、ロータリーエンジンの量産を成し遂げ、国内だけでなく世界にその技術力をアピールしました。

しかし、1973年に発生した第一次オイルショックにより、自動車業界は大きな苦境に陥りました。苦労して開発したロータリーエンジンを搭載したマツダ車も販売不振に陥りました。
そこで、1975年(昭和50年)、広島県経済を支える基幹企業であるマツダ㈱を支えるために、7名の歴代商工会議所会頭を中心に立ち上がったのが広島郷心会でした。

広島郷心会創立の背景には、ロータリーエンジン量産の歴史も深く関わっているとも言えるでしょう。

そこで、既にお届けした「郷心会のあゆみ」に続き、今回、45周年記念としてコスモスポーツモデルカーを制作しました。

広島郷心会はマツダ車拡販と地域貢献を活動の両輪として推進している組織であることをメッセージとしてもお伝えするため、広島郷心会事務局スタッフが会員企業様をお訪ねし、お届けしました。

「コスモスポーツモデルカー」

「郷心会のあゆみ」と
7名の歴代商工会議所会頭

●郷心会フェアWEB版～会員様商品のマツダ(株)社員向け販売

冒頭にご紹介しましたITを活用した郷心会活動の1つとして、郷心会連合会とマツダエース㈱が企画し、県内14の郷心会が連携して、マツダ㈱の全社員を対象に「新型コロナに負けるな！郷心会フェアWeb版」を実施しました。

コロナ禍で厳しい状況に直面しておられる郷心会会員企業様に少しでもお力添えになれれば… との思いから、マツダ㈱の社内Webに会員企業様より商品を出展いただき、マツダ㈱社員がWebにて商品を選択し、購入するイベントです。2020年5月からスタートし10月30日まで4回実施しました。県内14の郷心会から62会員企業様、内広島郷心会からは17会員様に出展いただきました。社員の延べ購入点数は2,660点の成果となりました。

――2月と3月に、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行い、下記3つのイベントを開催しました。――

第22回　郷心会連合会合同講演会

2月24日(水)、ANAクラウンプラザホテル広島に於いて、作家・エッセイストの神津カンナ氏を講師に迎え、「第22回郷心会連合会合同講演会」が開催されました。121名(広島郷心会からは44名)にご参加いただき、重藤郷心会連合会会長の開会挨拶のあと、「しなやかに今を生きる～人が人であるために・車が車であるために～」と題して、講演いただきました。

同氏は、「フォーラムエネルギーを考える会」(1990年発足　現在3代目会長)で、30年以上にわたって、自然災害、環境負荷とエネルギー源、脱炭素社会、新型コロナウイルス等々の様々な問題について、多分野をクロスオーバーして物事を見て、学び、考える活動を継続しておられます。

この活動においてクリーンディーゼル車のMAZDA CX- 5を発売当時に取材し、衝動買いして以来熱烈なマツダ車ファンでもあります。

自動車業界は、100年に1度の大変革(パラダイム・シフト)の時代を迎え、クルマの電動化、自動運転、ITとのコネクテッドによって、クルマは思いもかけない変わり方、進歩をするだろうが、その状況が混沌として、グレーな部分もあるだろう。つまり、見えないものを見るためのしなやかさが必要と説かれます。

体験談として、ご高齢の両親(神津　善行氏、中村　メイコ氏)と生活し、ある日、父親(89才)がビニール袋に描いた絵(写真)が短期間で上達したのを見て、人間はいくつになっても進歩することに気づかされ、「見えないものを見る」、「見えないものに気づく」ことが大事だと教えられたとのこと。最後に「MAZDAへ望むこと」として、固定観念にとらわれず、しなやかな発想で、運転する楽しさを感じられるマツダらしいクルマを作り続けて欲しい。とエールをいただきました。

講演会閉会にあたり郷心会連合会中原副会長より、「講演を聞いて、強い風をしなやかに受ける柳をイメージした。五感にプラスして第六感を強固にして、元気に生きていきましょう。」とご挨拶いただきました。

第7回　広島ドラゴンフライズ観戦会

2月28日(日)、初開催となった広島グリーンアリーナにて、満員御礼の3,455人の観衆の中、今シーズンB1に昇格した広島ドラゴンフライズが、千葉ジェッツと対戦。コロナ禍の影響もありながら、広島郷心会の他、安芸・廿日市・大竹郷心会と合同で、総勢86名(広島郷心会より61名)が観戦していただきました。西地区10位で7連敗中の広島は、尺野新監督のもと連敗を止めるべく東地区2位の千葉ジェッツと戦いました。広島は第1クオーター、一時18対16とリードし食らいつきましたが、1億円プレーヤーの富樫選手をはじめ個の力で上回る千葉に圧倒され、前日の試合に続き72対104で敗れました。敗れはしましたが、参加された皆様は、広島の朝山選手、千葉の富樫選手といったTOPクラスのプレーを観戦することができ満足された様子でした。広島ドラゴンフライズは、皆様の声援がチームを押し上げる原動力になりますので、ぜひ、観戦いただいて、熱い応援をお願いします！

富樫選手、朝山選手

第29回　チャリティ・ゴルフコンペ

3月20日（土）、広島西カントリー倶楽部で第29回チャリティ・ゴルフコンペを開催しました。重藤会長、マツダ㈱田中執行役員のご参加、さらには今回コンペが初参加の8名の方々を加え、39名でコンペを進めました。

前日まで続いた晴天が、曇りのち雨との予報通り、当日は、朝から今にも雨が降り出しそうな天候でした。皆さま、早い時間からご参集いただき、「なんとかもって欲しいですね。」、「大丈夫、雨はぱらつく位ですから…。」と、元気にスタートして行かれました。

午前ハーフが終わり、午後のハーフが始まった頃、小さな雨つぶが落ちはじめ、だんだん雨脚が強くなってきました。しかし、どなたもレインウェアを着ることもなく、カートの中で雨をしばしよけたり、コースの中を小走りに移動したりと、和やかな雰囲気の中にも、終始熱心にプレーしていただきました。

皆さんの熱心さが通じたのか、その後、雨は止み、プレーに影響するほどではないくらいになりました。今回も3密を避けプレー後のミーティング（交流会＆表彰式）も中止とさせていただきましたが、その分、各組のメンバー同士のご交流が深まったのではないかと思います。

尚、優勝は、泰榮エンジニアリング㈱社長付兼西日本事業本部本部長　畑野　光弘様が受賞されました。畑野様は、団体戦準優勝も受賞されるほどの実力を発揮されました。

当日のチャリティ募金は、34,000円集まり、社会福祉法人「広島市手をつなぐ育成会」様へ寄付させていただきました。

新コーナー　会員企業様ご紹介

今回、創業から120周年、70周年を迎えられた二会員様をご紹介致します。

本川沿いの舟入南でダンボール・大型紙袋等製造販売を営まれている㈱桐原容器工業所様と新白島駅近くの西白島町で試験器・計測器・環境試験器の販売商社を営まれている小川精機㈱様です。

● ㈱桐原容器工業所

KIRIHARA-YOKI
WITH DEDICATION AND EFFORT
株式会社 桐原容器工業所

創業120周年

西暦1900年（明治33年）松材の多い広島の地で㈱桐原容器工業所様はセメント樽の製造から創業されました。発注は日本初の民営セメント会社であるアサノセメントの創業者「浅野総一郎氏」、その浅野氏の強力な後ろ盾が今年の大河ドラマ「青天を衝け」の主人公「渋沢栄一氏」でした。樽の製造はセメントや化学薬品用のほか、第二次大戦中は火薬の中間体を入れる樽なども行っておられましたが戦争による惨禍で工場は倒壊し、多くの社員とその家族を失うことになりました。

創業者の桐原秀太郎氏の座右の銘は「熱心努力」この言葉の通り、設計開発する面白さを大切に独自技術・製品の開発に取組み、同業他社には余りない「段ボールシートから製品まで」を、一貫して製造しております。1960年頃より現在の主力となっている段ボールシート・ケースと、ポリエチレン製品の製造を開始し、現在は段ボール製品の売上げが9割を占めておられます。段ボール製品は大型の自動車交換部品用から食品用までと用途に応じて柔軟に対応され一番多い出荷は廿日市郷心会会員であるカルビー様用のケースで、毎日6,000ケース以上を納入しておられます。

職場環境面から明るさ、楽しさを実現するため、7年前に社員食堂を新設し、毎月、全社員が集まるミーティングを開催し世代間のコミュニケーションを図り、若い世代の成長とともに世代交代のスムーズな移行にも取り組んでおられます。

創業者「桐原秀太郎氏」の遺徳を偲ぶとともに創業精神を想起するため、敷地内に「桐原神社」を創建し創立記念日には社員全員で参拝されておられます。また、本川に面した工場外壁に、被爆レンガ壁の一部を展示しておられます。

創業時製造の
セメント樽

左側：本社屋　中央の杜：「桐原神社」
外壁右端：「被爆煉瓦壁の一部」

カルビー様
段ボール画像

桐原神社

● 小川精機㈱

OSK 小川精機株式会社

創業70周年

昭和25年9月に広島市大手町で御尊父が創業。昭和61年福山(営)、平成5年東広島(営)平成30年福岡(営)を開設され令和2年9月26日で70周年を迎えられました。

マツダ(株)との取引は昭和42年現社長が入社と同時に訪問、PRを行ったことから始まり、現在では多くの協力企業との取引も戴いておられます。さらに、色々な業種への開拓方針を出し、鉄鋼、石油化学、電子関連、上下水道、食品関連、エネルギー関連等一社一社拡大し、広島県内を中心に中国、九州地区で400社余の企業様とお取引を行っておられます。「企業は人なり」、お客様に満足戴くようにクオリティーの高い営業部員、サービス技術向上を目指し社員教育に力を入れ、温故知新、草創期の伝承を行いまごころをもって今日あることに「感謝」と「誠実」をモットーに仕事を行っておられます。

また、社会へ貢献することをめざし環境問題への配慮からSDGs「持続可能な開発目標」を導入すべく取組を始められました。

上下水道等の水質計器の修理・
年間メンテナンス

納入した環境試験機のメンテナンス

創業 70 周年記念誌 表紙

広島郷心会ホームページのご紹介

広島郷心会ホームページに以下の内容を掲載しております。定期的に内容を更新し、その都度、皆様へＥ－メールにてご案内しております。是非、閲覧いただき、貴社のビジネスの一助にしていただけましたら、幸いです。

①ホームページへ「お知らせ・イベント情報」 ここから下記②から④の各種ページへアクセスできます。

②「広島郷心会 会員様からのご案内リスト」 新型コロナウイルス感染拡大防止の為に新製品開発、新商品の販売、サービス提供等に取り組んでおられる会員企業様情報をリストにまとめ、掲載しております

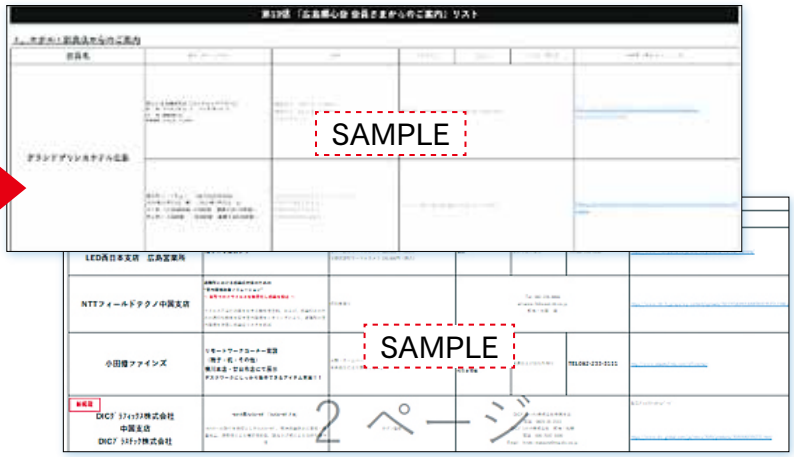
③「会員住所録」 従来、紙（冊子）で作成しておりました会員名簿を「会員住所録」として電子データ化し、掲載しております。

④会員企業様のホームページ 広島郷心会ホームページと無料リンクしております。

⑤最新のイベント開催案内 を掲載しております。参加申込書も取り出すことができます。

①広島郷心会ホームページ

②広島郷心会 会員様からのご案内リスト



⑤最新のイベント開催案内

③会員住所録

④会員企業様のホームページ

広島郷心会ホームページ　https://www.kyoshinkai.jp/guidance/list/hiroshima-kyoshinkai/

令和３年度　新規ご入会会員募集中！

広島郷心会の輪に入りませんか

郷心会の目的は、
『自動車産業を中心として郷土産業の振興を図ること。』です。
郷心会は、マツダ車の魅力を周知浸透させ、拡販を支援する組織です。併せて、地域貢献、会員のお役立ちにつながる活動を行う組織です。
県内14ヶ所、約4000会員で活動しています。
広島郷心会は、2021年3月時点で約911会員です。
更に広島郷心会の輪を拡げていきたいと思います。
本会の活動趣旨にご賛同いただく法人、団体をご紹介ください

スローガン「広めよう 郷心会の輪!!」

MAZDA MX-30 EV MODEL